

平成26年11月11日

平成26年度 第1回 起業家講演会

(商業科・人間経済コース)

10月23日(木)、商業科(人間経済コース)において、『中村岳広公認会計士事務所』所長である中村岳広様をお招きして、起業家講演会を開催しました。照沼副校長の起業家講演会の意義についての話につき、中村所長から、小・中学校時代の思い出から、大学卒業後、専門学校で学び、公認会計士試験に合格するまでの経歴について、ユーモアを交えて話をしてくださいました。その後、公認会計士・税理士の仕事の内容、進路に対するアドバイスなど、進路決定を控えた3年生は当然のことながら、全生徒にとって、非常に有意義な講話となりました。

〔講演者・中村岳広所長〕

中学生の頃から、起業家？
先輩から制服を¥100で購入
おばちゃんに直し代¥200支払い
¥4,500で制服を売る。
他に、
CD1曲¥100でカセットテープに
ダビング リッチな中学校生活



〈資料を見ながら真剣に話を聞く生徒達〉



♪面白ワード♪

X JAPAN聴いて「マイコーチ」、尾崎豊聴いて「マイコーチ」

※「マイコーチ」 学研の家庭学習教材

〈ユーモアたっぷりの講演に集中して聴く生徒達〉



今回の起業家講演会を通じて、生徒たちだけでなく、教員にとっても、大変有意義な時間を過ごすことができました。今後も、様々な職種の起業家をお招きして、生徒たち一人ひとりの「起業」の意識を高めるとともに、将来の起業家を目指す手助けになることができればと思います。なお、事後指導として、全生徒が感想文を書きました。各学年代表生徒の感想文を下記に掲載します。

起業家講演会：感想文

商業科1年1組 鬼沢 桃花

中村岳広さんの講演を聴いて、学んだことがたくさんありました。中村さんは中学時代から、目標を立てたら結果が出るまであきらめず頑張ってきたそうです。「マイコーチ」の話や、早稲田大学の話など、今までどのように努力してきたのかを話してくださいました。やはり、公認会計士になるには、たくさん努力しなくては行けないし、自分が想像している以上に大変だと思います。

私は、これからの人生において、多分中村さんみたいに結果を出すことはできないかもしれません。けれども私は、自分なりに目標を立てて、できるだけ頑張ります。まずは十一月にある日商簿記二級の試験です。在学中に受けられるものはすべて挑戦してみたいと思います。

一発合格は無理かもしれませんが、落ちたときにもっと勉強しておけば良かったと後悔したくないので、今、一生懸命頑張ります。中村さんの話はとてもためになりました。今日のことを、これからの活かしていけるよう頑張ります。

起業家講演会を聴いて

商業科2年1組 吉田 果歩

講演会を聴くまでは、「公認会計士」や「税理士」が私たち商業科にとって身近であるのに、どういう仕事を行っているか全くわかりませんでした。また、私たちが普段やっている簿記が、社会でどのようにして使われているのかわからなかったため、今日の講演会は非常に興味がありました。

中村所長のお話は、非常に面白く、特に印象に残った事が、進路やこれからの事を決めていくうえで、選択肢は広い方がよいということ、また、自分がやりたいと思ったことは、やりたいことができるまで、たとえ回り道をしてでもやるということです。頑張っていれば、必ず誰かが助けてくれるという言葉聞いて、私も小さな事でもやると決めたら成し遂げようと思いました。

何をやるにも努力と勉強は必要な事だと話を聞いて思ったので、逃げずに将来のために頑張っていきたいです。また、公認会計士や税理士になることはすごく難しいということも、わかりました。

起業家講演会を聴いて

商業科3年1組 小沼 美里

中村所長さんの話を聞いて、自分で決めたことに対して死ぬ気で頑張るといところが凄いと思いました。中途半端な考えではなかなか決断できないことだと思いました。中学生の頃からお金に興味を持ち、儲けるための手段を考えているところが中学生とは思えない発想だと思いました。また、中学校はヤンキーだらけ、でも自分は周りに流されずに、母親が悲しむからできないという家族思いの優しさを持っていたのだと思う。私が中村さんの立場だったら周りに流されていて、家族の気持ちなんて考えていなかったと思いました。

公認会計士になろうと思った決断も凄いと思いました。合格率7パーセントという低さにも関わらず、挑戦し続ける根性が格好いいと思いました。不合格でも、家族や好きな人にあきらめろと言われても、自分の決めた事を成し遂げる根性は、素晴らしいと思いました。社会に出て困ったときは、中村さんの話を思い出して決断していきたいです。